
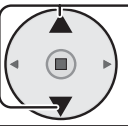
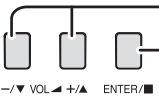




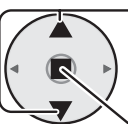
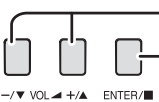
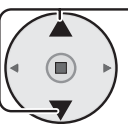
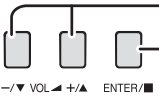
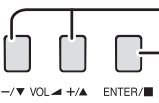

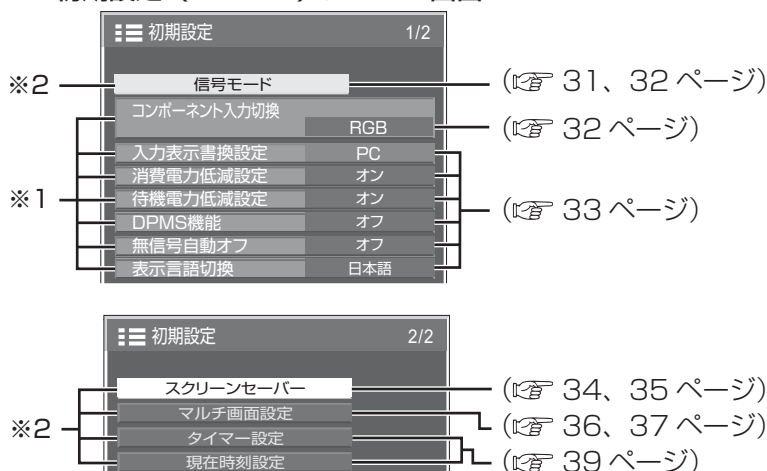


初期設定 (SET UP)

	リモコン操作	本体操作
※1 メニュー画面から直接設定するとき	1  を押して、メニュー画面を表示する。 [初期設定 (SET UP)]	 を数回押す。
	2  を押して、設定項目を選択する。 「初期設定」のメニューは2ページ構成です。メニューの最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。	 ① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ + / ▲ ENTER / ■
	3  を押して、設定する。	 ① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ + / ▲ ENTER / ■
	4  を押して、設定を終了する。	 を数回押す。
※2 サブメニュー画面から設定するとき	1  を押して、メニュー画面を表示する。 [初期設定 (SET UP)]	 を数回押す。
	2  ① 押して、設定項目を選択する。 「初期設定」のメニューは2ページ構成です。メニューの最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。 ② 押して、決定する。	 ① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ + / ▲ ENTER / ■
	3  を押して、設定項目を選択する。	 ① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ + / ▲ ENTER / ■
	4  を押して、設定する。	 ① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ + / ▲ ENTER / ■
	5  を押して、設定を終了する。	 を数回押す。

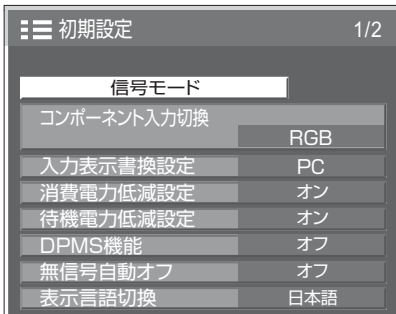
● 初期設定 (SET UP) メニュー画面



※ 1、※ 2は上記の操作方法を示しています。

お知らせ ●  を押すと1つ前の画面に戻ります。

信号モード



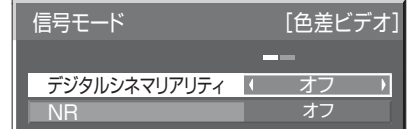
● または を押す

- 以降は「サブメニュー画面から設定するとき」の手順3から各項目の選択や設定を行ってください。(P. 30ページ)

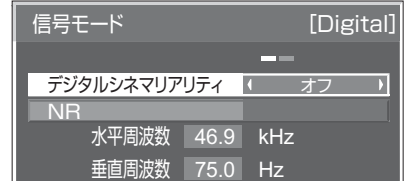
●「信号モード」サブメニュー画面ビデオ(Sビデオ)入力時



コンポーネント(色差)ビデオ信号入力時



DVI信号入力時



- 入力される信号によっては別売オプション端子ボードが必要になります。

■ 3次元 Y/C (NTSC)

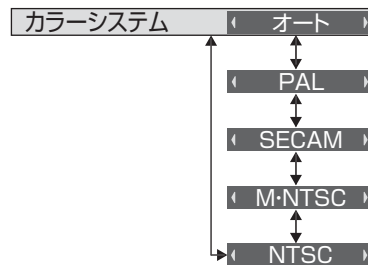
ビデオ信号入力時、動いている映像が不自然に見えるときに設定します。通常は「オン」でご覧ください。

お知らせ ● NTSC方式の映像を映しているときに有効です。



■ カラーシステム

ビデオまたはSビデオ信号入力時、信号方式が合わず正常な映像にならない場合に方式選択します。



……NTSC/PAL/SECAMの中から自動選択しますが、装着している端子ボードの種類により、M・NTSCは正しく映らない場合があります。M・NTSCの映像をご覧になるときは、M・NTSCに設定してください。

- 通常は「オート」に設定します。入力された信号の方式を自動的に判別します。
- 入力信号が劣化してノイズが多い、または信号レベルが低いときに「オート」に設定すると正常に表示されない場合があります。そのときは入力信号の方式に合わせて設定してください。

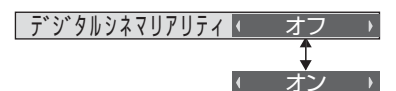
信号方式	水平走査周波数 (kHz)	垂直走査周波数 (Hz)	色副搬送波 (MHz)
NTSC	15.73	59.94	3.58
PAL	15.63	50.00	4.43
PAL60*	15.73	59.94	4.43
SECAM	15.63	50.00	4.25 または 4.41
M・NTSC	15.73	59.94	4.43

* PAL60のカラーシステムは、M・NTSCで対応しています。

■ デジタルシネマリアリティ

映画フィルムで撮影された映像を忠実に再生します。

※ 通常は「オフ」に設定してください。



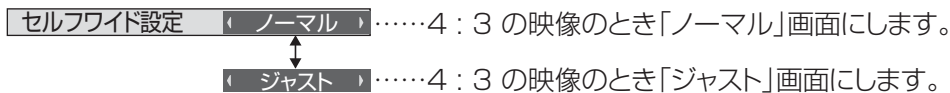
- お知らせ**
- デジタルシネマリアリティを「オン」にすると、映画など、毎秒24コマで撮影された動きのある映像がより自然な再生映像でご覧になれます。
 - 「オン」で不自然な映像になる場合は「オフ」でご覧ください。
 - ビデオ(Sビデオ)入力時、NTSCおよびPAL信号に効果があります。
 - コンポーネント(色差)ビデオ入力時、525i (480i)、1125 (1080) /60i、625i (575i) 信号に効果があります。

必要
な
と
き

初期設定 (SET UP)

■ セルフワイド設定

4 : 3 の映像をそのままの画面サイズで見ると「ジャスト」画面で見るとかを設定します。



お知らせ ● デュアルビデオ端子 (BNC) ボード (TY-FB9BD) を装着したスロットを選択している場合、セルフワイド機能は使用できません。

■ NR (ノイズリダクション)

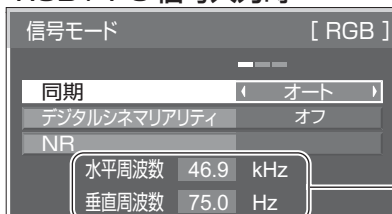
「オン」にすると映像のざらつき感を少なくします。



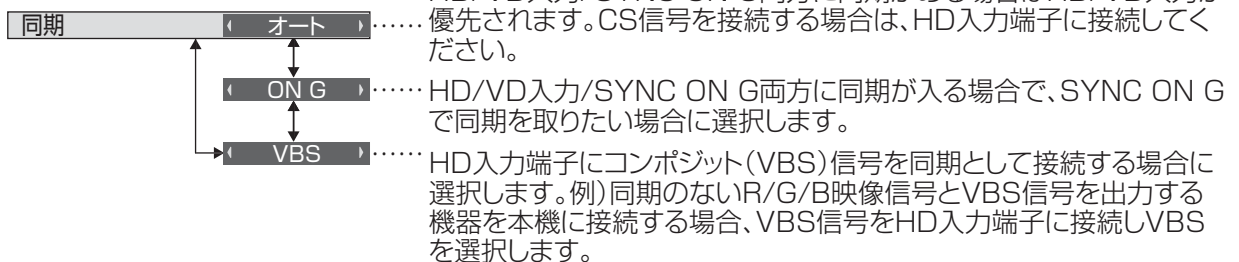
お知らせ ● パソコンRGB信号入力の場合は「NR」がグレー表示になり設定できません。

■ 同期

● RGB / PC 信号入力時



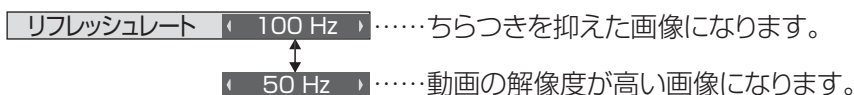
現在入力している信号の周波数を表示します。
表示範囲: 水平走査周波数 (15 kHz ~ 110 kHz)
垂直走査周波数 (48 Hz ~ 120 Hz)



お知らせ ● コンポーネント端子 (別売オプション) / デジタルRGB端子 (別売オプション) ボードでは「同期」の設定はできません。

リフレッシュレート

ディスプレイのリフレッシュレートを設定します。本メニューは、垂直同期周波数が50Hz系 (50i、50p、25p、24p、24sF) の信号入力時に表示されます。



お知らせ ● 通常は「100Hz」に設定されることをおすすめします。



コンポーネント入力切替

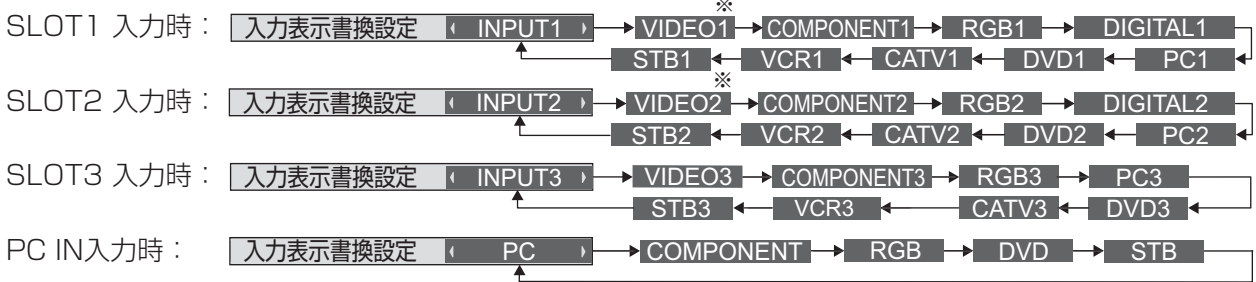
PC IN 端子に接続された信号に合わせて設定します。



お知らせ ● 入力スロット (SLOT1、SLOT2、SLOT3)、PC IN入力端子ごとに設定してください。(TH-37PH10K/S は、SLOT3 の設定はできません)
● 端子ボード (別売オプション) によっては選択できない場合があります。

入力表示書換設定

入カスロット (SLOT1、SLOT2、SLOT3) に接続した端子ボードの信号名とPC IN入力端子の信号名を変更します。(TH-37PH10K/S は、SLOT3 の表示はされません。)



※ Sビデオ端子に接続時は VIDEO1 は S-VIDEO1 を VIDEO2 は S-VIDEO2 を表示します。

お知らせ ● 2入力の端子ボード装着時には、INPUT1A、INPUT1BのようにA/Bの入力表示が付きます。

消費電力低減設定

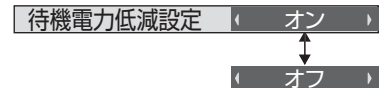
「オン」にすると本ディスプレイパネルの発光レベル (APL) を抑えて消費電力を低減します。



待機電力低減設定

「オン」にすると電源スタンバイのときの消費電力を減らして、待機電力を低減します。

● 「オン」のときは、「オフ」より電源「入」時に画面が表示するまでに時間がかかることがあります。



DPMS機能

「オン」にするとPC IN入力時に約30秒間、映像 (同期) 信号が検知されないとき、自動的に電源を「切」(スタンバイ状態) にします。その後、映像 (同期) 信号が検知されると電源は「入」になります。

本機能により電源が「切」(スタンバイ状態) になると電源ランプが橙色に点灯します。

- PC IN入力時のみ動作します。
- 別売オプションのPC入力端子ボードには対応していません。
- 1画面の表示のときのみ動作します。
- 「信号モード」の「同期」が「オート」でHD/VD信号が入力されているときに動作します。(32ページ)



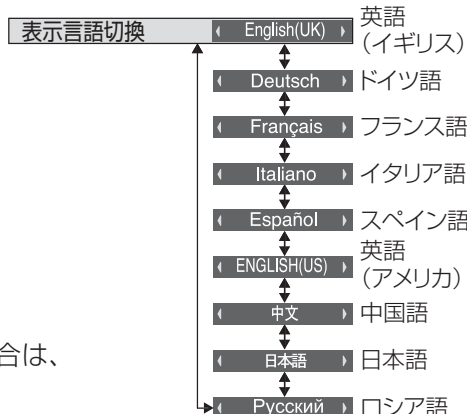
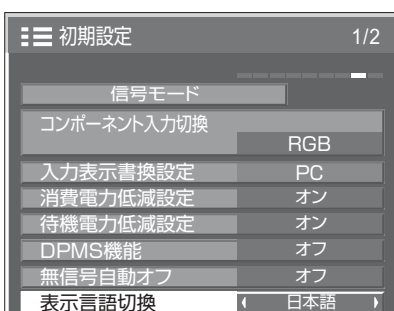
無信号自動オフ

- 「オン」にすると入カスロット (SLOT1、SLOT2、SLOT3) の信号を選択時に約10分間、入力同期信号が無いと自動的に電源が切れます。
- 1画面の表示のときのみ動作します。



表示言語切換

選択された言語で各種メニューや設定、調整画面、操作ボタン名などを表示します。



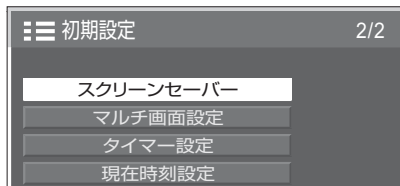
お知らせ ● 電源オフまたは約60秒間操作しない場合は、設定が終了されます。

必要
な
と
き

初期設定 (SET UP)

スクリーンセーバー

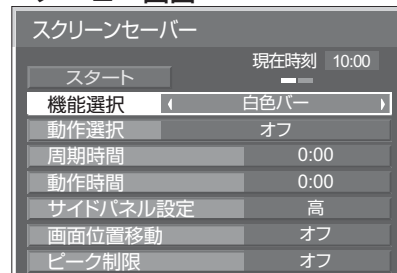
静止画や4:3表示画像を長時間映す場合に残像(焼き付き現象)の発生を軽減します。



■ または □ を押す
ENTER/■

●以降は「サブメニュー画面から設定するとき」の手順3から各項目の選択や設定を行ってください。(P.30ページ)

●「スクリーンセーバー」サブメニュー画面



機能選択

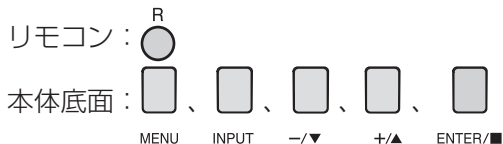
機能選択 < 白色バー > ……白色バーが一定間隔で画面の左から右側へ移動して、画面の残像を軽減します。
色反転 ……白黒反転した映像にして、画面の残像を軽減します。

動作選択

動作選択 < オフ > ……スクリーンセーバーを「オフ」にします。
周期指定 ……指定した一定の周期ごとにスクリーンセーバーを「オン」「オフ」します。
時刻指定 ……指定した時刻にスクリーンセーバーを「オン」「オフ」します。
オン ……スクリーンセーバーを「オン」にします。 スタート を選択して、

■ または □ を押すとすぐに動作します。
ENTER/■

お知らせ ●スクリーンセーバー動作中に以下のボタンを押すとスクリーンセーバーが解除されます。

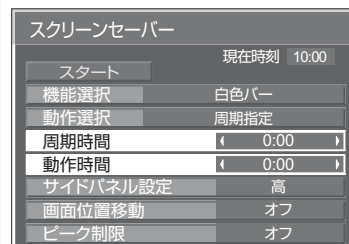


周期時間、動作時間の設定(動作選択: 周期指定のとき)

周期時間と動作時間の関係は右図のようになります。

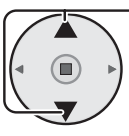





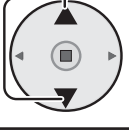


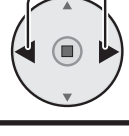




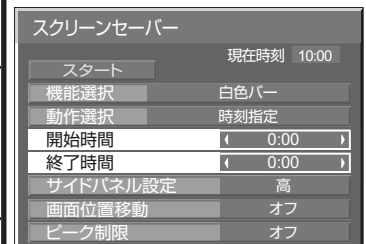
リモコン操作	本体操作
1 押して、「周期時間」を選択する。	① 押す。 ② 押す。 -/▼ VOL ▲ +/▲ ENTER/■
2 押して、「周期時間」を設定する。 一度押すと、15分ごとに変化します。	① 押す。 ② 押す。 -/▼ VOL ▲ +/▲ ENTER/■
3 押して、「動作時間」を選択する。	① 押す。 ② 押す。 -/▼ VOL ▲ +/▲ ENTER/■
4 押して、「動作時間」を設定する。 一度押すと、1分ごとに変化します。 押し続けると、15分ごとに変化します。	① 押す。 ② 押す。 -/▼ VOL ▲ +/▲ ENTER/■



お知らせ ●現在時刻を設定してから、周期時間と動作時間を設定してください。(P.39ページ)
●動作時間は周期時間より長い時間には設定できません。

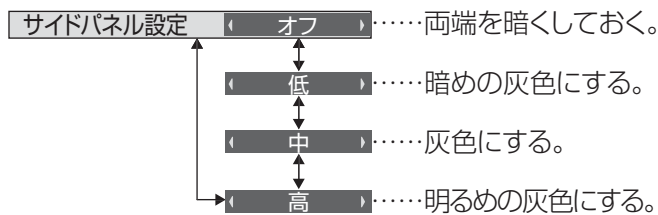
■ 開始時間、終了時間の設定(動作選択：時刻指定のとき)

リモコン操作	本体操作
1  押して、「開始時間」を選択する。	 ① 押す。  ② 押す。 -/▼ VOL ▲/▲ ENTER/■
2  押して、「開始時間」を設定する。 一度押すと、1分ごとに变化します。 押し続けると、15分ごとに变化します。	 ① 押す。  ② 押す。 -/▼ VOL ▲/▲ ENTER/■
3  押して、「終了時間」を選択する。	 ① 押す。  ② 押す。 -/▼ VOL ▲/▲ ENTER/■
4  押して、「終了時間」を設定する。 一度押すと、1分ごとに变化します。 押し続けると、15分ごとに变化します。	 ① 押す。  ② 押す。 -/▼ VOL ▲/▲ ENTER/■

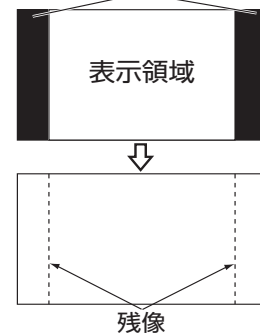


お知らせ ● 現在時刻を設定してから、開始時間と終了時間を設定してください。(☞ 39ページ)

■ サイドパネル設定



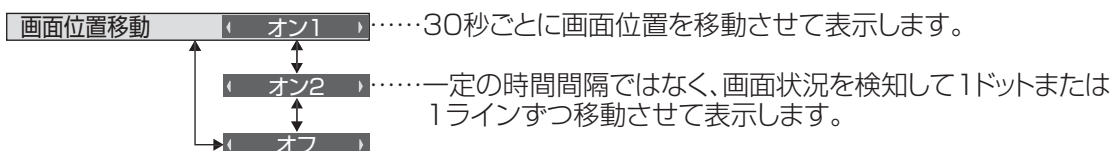
暗い部分(サイドパネル)



- お知らせ**
- 画面モードを「ノーマル」(映像の横縦比4:3)で長時間で覧になると、映像の表示部と両端の映像の映らない部分とで画面の明るさが異なるため、残像(焼き付き現象)が発生します。残像発生軽減のため「高」にしてご覧になることをおすすめします。
 - 2画面(ピクチャーインピクチャー、サイドバイサイド、ピクチャーアウトピクチャー)の映像のない部分も同じく調整できます。

■ 画面位置移動

本ディスプレイパネルの焼き付き軽減の為、画面位置を移動させて表示します。



- お知らせ**
- 画面の設定状態により、画面の一部が欠けて見える場合があります。
 - マルチ画面設定を「オン」に設定の場合は、画面位置移動は動作しません。(☞ 36ページ)

■ ピーク制限

本ディスプレイパネルの焼きつき軽減のため、映像コントラスト(ピーク輝度)を抑えます。



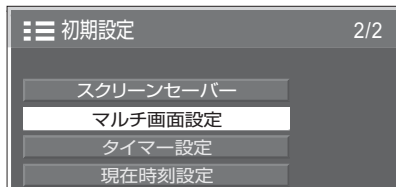
- お知らせ**
- 長い時間、静止画を見ていると画面が少し暗くなる場合があります。(☞ 49ページ)

必要
な
と
き

初期設定 (SET UP)

マルチ画面設定

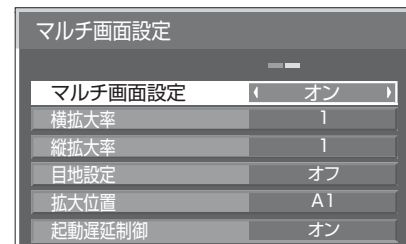
横方向に1~4台と縦方向に1~4台を並べたプラズマディスプレイを1つのグループとして、拡大した映像を映します。



■ または  を押す
ENTER/■

- 以降は「サブメニュー画面から設定するとき」の手順3から各項目の選択や設定を行ってください。(☞ 30ページ)

● 「マルチ画面設定」サブメニュー画面




- お知らせ**
- マルチ画面設定「オフ」時に画面位置/サイズ調整 (☞ 26ページ) で、同一画角に調整後、マルチ画面設定を「オン」にして再度、画面位置/サイズで画角を微調整してください。
 - 画面位置/サイズ調整機能は、マルチ画面の状態ですべて調整できます。

■ マルチ画面設定

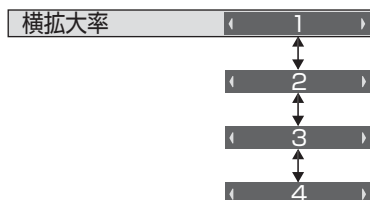
マルチ画面設定 (オフ) ……拡大分割画面にしない。

↑
マルチ画面設定 (オン) ……拡大分割画面にする。

- 「オン」のときは、画面のアスペクトは「フル」になります。
- 「オン」のときは、 を押すと2画面になり、設定が「オフ」になります。

■ 横拡大率

マルチ画面表示の横方向の拡大率を設定します。



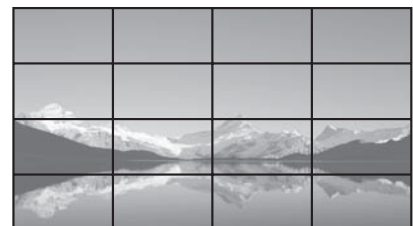
- お知らせ**
- 縦拡大率「1」に設定の場合は、横拡大率「1」に設定できません。

■ 縦拡大率

マルチ画面表示の縦方向の拡大率を設定します。



例) 横拡大率「4」と縦拡大率「4」に設定のマルチ画面



- お知らせ**
- 横拡大率「1」に設定の場合は、縦拡大率「1」に設定できません。

■ 目地設定

マルチ画面表示の目地の有無を設定します。

目地設定 オフ …… 目地部分を含むすべての映像を表示します。
 (パソコンなどで文字情報を表示する場合に適しています)

オン …… 目地部分の映像を表示しません。
 (動画など動きのある映像を表示する場合に適しています)

表示例) 「オフ」 のとき



「オン」 のとき



目地

■ 拡大位置

マルチ画面の画面位置を割り当てます。

例) 横拡大率「4」、縦拡大率「4」
 の場合

A1	A2	A3	A4
B1	B2	B3	B4
C1	C2	C3	C4
D1	D2	D3	D4

拡大位置 A1 …… A1～A4、B1～B4、C1～C4、D1～D4から選ぶ。
 ● 「横拡大率」「縦拡大率」の設定により、設定の表示内容は変わります。

■ 起動遅延制御

マルチ画面システムの電源を「入」にしたとき、各ディスプレイの電源が入るタイミングを遅らせて電源負荷を分散します。

起動遅延制御 オフ …… 遅延時間は拡大位置 (A1からの差分) × 遅延単位 (1秒) です。
 オン …… 例) 3×2のB2の場合⇒4秒
 4×4のD4の場合⇒15秒

- お知らせ**
- [マルチ画面設定] が「オン」のときに設定できます。
 - 遅延動作開始から終了までの間は、電源ランプが緑色点滅します。
 - 電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときにもこの機能は働きます。スタンバイ時のスロット電源供給時に電源プラグを抜き差しすると、スロットへの電源供給が遅延動作します。その時、電源ランプは赤色点灯後、電源供給とともに橙色点灯します。

マルチ画面例

横拡大率「3」、
 縦拡大率「3」



横拡大率「4」、
 縦拡大率「4」



横拡大率「4」、
 縦拡大率「1」



必
 要
 な
 と
 き

初期設定 (SET UP)

IDリモコン機能を使う

マルチ画面システムなど複数台のディスプレイ本体を近接した場所で使用する場合、リモコンでディスプレイ本体を個別に操作することができます。その場合は事前にID Selectで設定したディスプレイ本体のID番号とリモコンのID番号を合わす必要があります。以下の手順でリモコンのID番号を設定してください。

■リモコンのID番号の設定

1  をID側()にする。

2  を押す。

3  ~  、  から選んで押す。(2桁目の番号を設定)

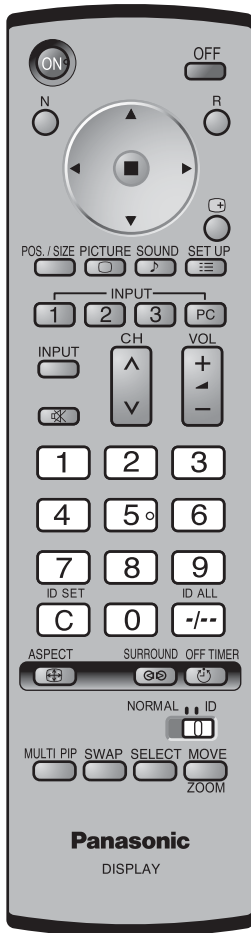
4  ~  、  から選んで押す。(1桁目の番号を設定)

- 手順2~4は時間を空けずに操作してください。
- 設定できるID番号は0~99までです。

例) IDを「1」に設定の場合は手順2の後、続けて  、  を押す。

IDを「12」に設定の場合は手順2の後、続けて  、  を押す。

- 3桁の番号を押したときは、最初の2桁が有効になります。



■IDリモコンのボタン操作





以外のボタンは通常のリモコンと同じ操作になります。

■リモコンのID番号の設定解除 (ID「0」)

ID Selectで設定したID番号と一致しなくても操作できます。

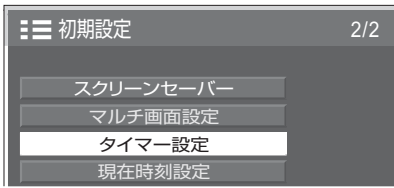
 を押す。( 、  、  を押した時と同じです)

お知らせ

- IDリモコンで操作する場合はRemote IDを「On」にします。
( 44ページ)
- オプションメニュー表示中はIDが一致しなくても操作できます。
- ID Selectが0以外の設定で、リモコンのID番号がID Selectの設定と一致しない場合は、リモコンで操作できません。
( 44ページ)

タイマー設定

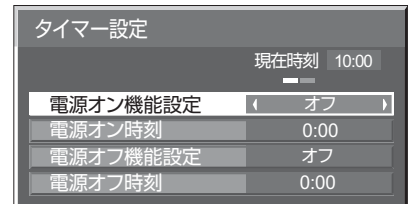
タイマーの電源オン時刻、電源オフ時刻、電源「オン」、電源「オフ」を設定します。



● または を押す
ENTER/■

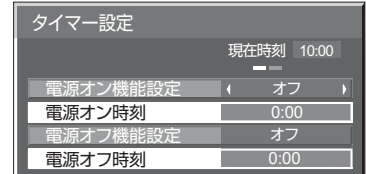
- 以降は「サブメニュー画面から設定するとき」の手順3から各項目の選択や設定を行ってください。(P.30ページ)

●「タイマー設定」サブメニュー画面



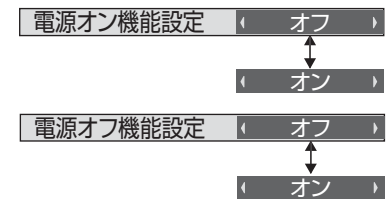
■電源オン時刻、電源オフ時刻の設定

リモコン操作	本体操作
1 押して、「電源オン時刻」または「電源オフ時刻」を選択する。	① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ / + ▲ ENTER / ■
2 押して、時刻を設定する。 一度押すと、1分ごとに变化します。押し続けると、15分ごとに变化します。	① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ / + ▲ ENTER / ■
3 押して、設定を終了する。	を数回押す



お知らせ

- 現在時刻を設定してから、タイマー設定をしてください。(P.29 下記)
- を押すと1つ前の画面に戻ります。



■電源オン機能設定

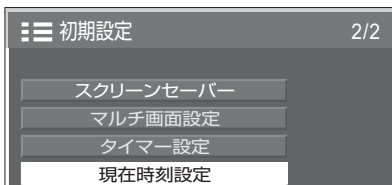
設定を「オン」にして設定時刻になると電源が「入」になります。

■電源オフ機能設定

設定を「オン」にして設定時刻になると電源が「切」になります。

現在時刻設定

曜日と現在時刻を設定します。(「99:99」と表示されている場合は、未設定となっています。)



● または を押す
ENTER/■

●「現在時刻設定」サブメニュー画面



リモコン操作	本体操作
1 押して、「曜日」または「現在時刻」を選択する。	① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ / + ▲ ENTER / ■
2 押して、曜日または現在時刻を合わせる。 一度押すと、現在時刻は1分ごとに变化します。押し続けると、15分ごとに变化します。	① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ / + ▲ ENTER / ■
3 ① 押して、「設定」を選択する。 ② 押す。	① 押す。 ② 押す。 - / ▼ VOL ◀ / + ▲ ENTER / ■
4 押して、設定を終了する。	を数回押す



お知らせ









- 現在時刻を設定しないとタイマー設定やスクリーンセーバーなどの時間設定はできません。
- 曜日および現在時刻の設定は、下記の場合にリセットされます。
 - ・電源プラグを抜いたり、停電などで約7日間放置したとき。
- 現在時刻を「99:99」以外に設定しないと、曜日の設定は無効になります。

- を押すと1つ前の画面に戻ります。

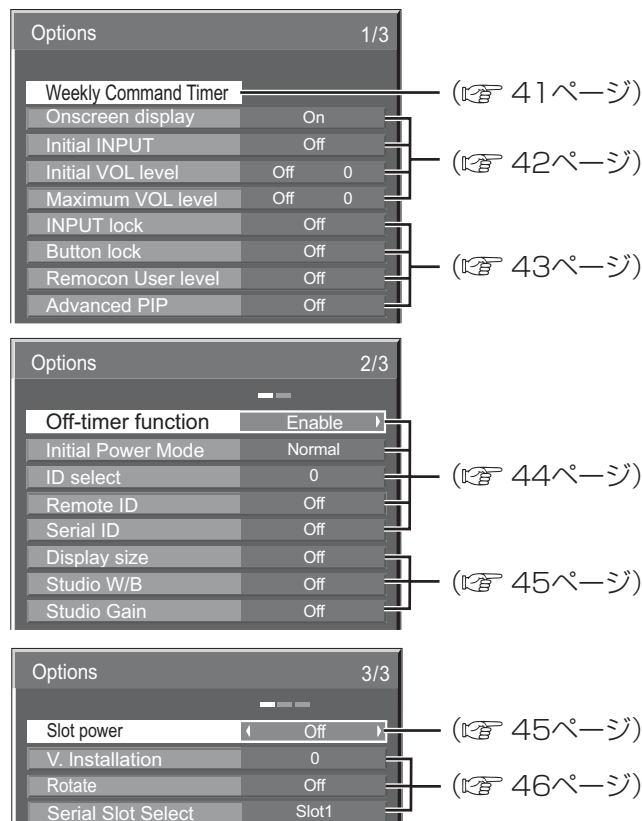
必要
な
と
き


オプション (Options) メニュー

本機は設置場所や用途に合わせて使用される場合に便利な特殊機能を備えています。

リモコン操作	
1	 を押して、メニュー画面を表示する。 [初期設定 (SET UP)]
2	 を押して、「表示言語切換」を選択する。
3	 を3秒以上押して「Options」メニューを表示する。
4	 を押して、設定項目を選択する。 「オプション (Options)」のメニューは3ページ構成です。メニューの最下段の項目からさらに▼を押すと次のページに変わります。 「Weekly Command Timer」(ウィークリーコマンドタイマー) を選び、  を押すと設定画面になります。(☞41ページ)
5	 を押して、設定する。 「Initial VOL level」 「Maximum VOL level」 のときは  で音量を調整します。
6	 を押して、設定を終了する。

● Optionsメニュー画面



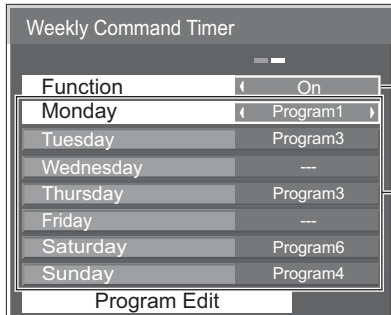
- お知らせ**
- 「オプション (Options)」メニューの操作はすべてリモコンで行います。本体の操作ボタンではできません。
 -  を押すと1つ前の画面に戻ります。
 - ボタン操作をしないと約60秒後に元の画面へ戻ります。
 - オプションメニューの言語は英語表示のみです。

Weekly Command Timer (ウィークリーコマンドタイマー)

曜日ごとにプログラム設定(時刻、コマンド)されたタイマー制御ができます。

- 曜日と現在時刻を設定してから、ウィークリータイマーを設定してください。(☞ 39ページ)

■ウィークリーコマンドタイマーの使用と各曜日ごとのプログラムを選択します。



1 ウィークリーコマンドタイマーを使うとき

▲▼で「Function」を選び、◀▶で「On」に設定する。

2 各曜日ごとにプログラムを選択する

▲▼で曜日を選び、◀▶でプログラム番号を選ぶ。プログラム番号はProgram1～7まで設定できます。---は未設定です。

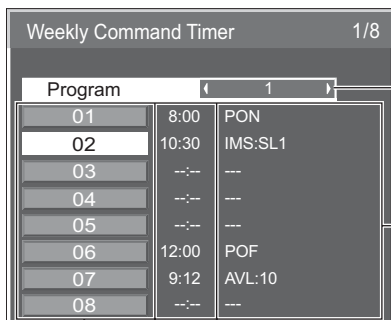
お知らせ

- 「Function」を「On」に設定すると、タイマー設定(☞ 39ページ)およびスクリーンセーバー(☞ 34ページ)の「周期指定」「時刻指定」は無効になります。

▲▼で「Program Edit」を選び、●を押す。

■プログラム番号ごとのプログラム内容を表示します。

1プログラム64コマンド番号までの設定ができます。



1 表示させたいプログラム番号を選択する

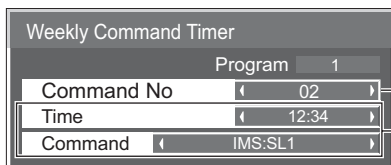
▲▼で「Program」を選び、◀▶でプログラム番号(1～7)を切り換える。

コマンド番号ごとの設定内容
---、---は時刻、コマンドが未設定です。

2 確認したいコマンド番号を選択する

- ① ▲▼でコマンド番号を選ぶ。◀▶でページ切り換えができます。
- ② コマンドの設定をするときは●を押す。

■コマンド番号ごとにタイマー時刻とコマンドの設定をします。



1 設定したいコマンド番号を選択する

- ① ▲▼で「Command No」を選ぶ。
- ② ◀▶でコマンド番号を選ぶ。

2 タイマー時刻、コマンドを設定する

- ① ▲▼で「Time」または「Command」を選ぶ。
- ② ◀▶で設定する。

Time : ◀▶を1度押すと1分ごとに変化します。押し続けると15分ごとに変化します。

Command : 本機には、あらかじめ設定された64種類の内蔵コマンドがあります(☞ 47ページ)。「Time」で設定した時刻に実行するコマンドを選んでください。

お知らせ

- ●を押すと1つ前の画面に戻ります。


お知らせ

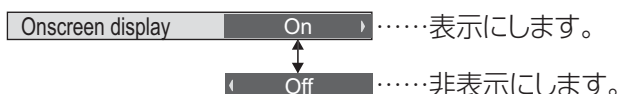
- コマンド番号に関係なく、設定した時刻順にコマンドを実行します。
- 同じ時刻に複数のコマンドを設定した場合は、コマンド番号順に実行します。
- ●を押すと「Time」は---、「Command」は---になります。

必要
な
と
き

オプション (Options) メニュー

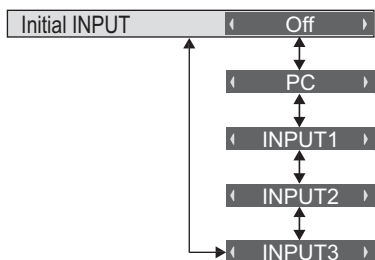
Onscreen display (オンスクリーン表示)

電源オン表示、入力切替表示、無信号表示、メニュー画面表示後の消音表示、 を押した後の消音とオフタイマー残り時間表示、オフタイマー 3分前の残時間表示を行わなくすることができます。



Initial INPUT (スタート入力設定)

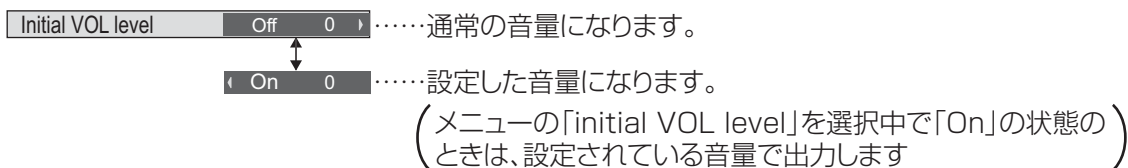
電源「入」時の入力を設定します。



- お知らせ**
- 「入力表示書換設定」で設定した信号名 (例: INPUT1、INPUT2、INPUT3、PCなど) を表示します。(TH-37PH10K/S は、SLOT3 の表示はされません。) (☞ 33ページ)
 - 端子ボードを取り付けていない場合は、信号名は表示されません。
 - 「INPUT lock」が「off」以外の場合は、グレー表示になり設定できません。(☞ 43ページ)
 - 2入力の端子ボード装着時には、INPUT1A、INPUT1BのようにA/Bの入力表示が付きます。

Initial VOL level (スタート音量設定)

電源「入」時の音量を設定します。



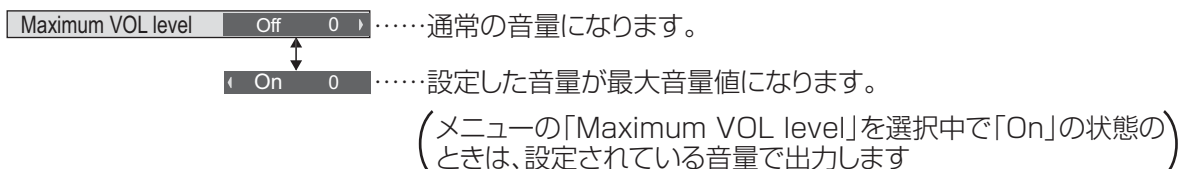
■ 音量の設定

 を押して音量を調整します。

- お知らせ**
- 「Maximum VOL level」が「On」のときは「Maximum VOL level」で設定した音量以上には設定できません。(☞ 42ページ)

Maximum VOL level (最大音量設定)

音量を設定以上に大きくならないようにします。



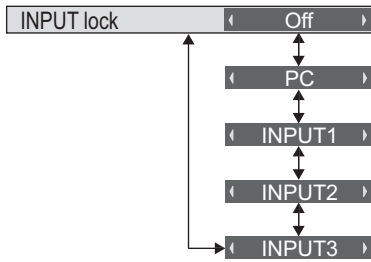
■ 音量の設定

 を押して音量を調整します。

- お知らせ**
- 「Maximum VOL level」を「Off」から「On」にしたとき、「Maximum VOL level」で設定した音量が「Initial VOL level」の設定した音量以下では強制的に「Initial VOL level」で設定した音量は「Maximum VOL level」で設定した音量になります。

INPUT lock (入力切換固定)

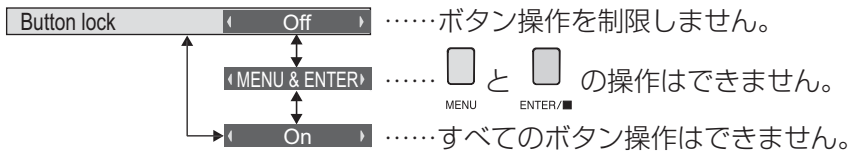
入力を固定して「入力切換」操作をできなくします。



- お知らせ**
- 「入力表示書換設定」で設定した信号名 (例: INPUT1、INPUT2、INPUT3、PCなど) を表示します。(TH-37PH10K/S は、SLOT3 の表示はされません。)(☞ 33ページ)
 - 端子ボードを取り付けていない場合は、信号名は表示されません。
 - 「Off」以外に設定すると、すぐに入力切換操作ができなくなります。また、2画面にはできません。
 - 2画面時は「Off」以外に設定すると1画面で設定した入力に固定します。
 - 2入力の端子ボード装着時には、INPUT1A、INPUT1BのようにA/Bの入力表示が付きます。

Button lock (ボタン操作制限)

本体底面のボタン操作を制限します。

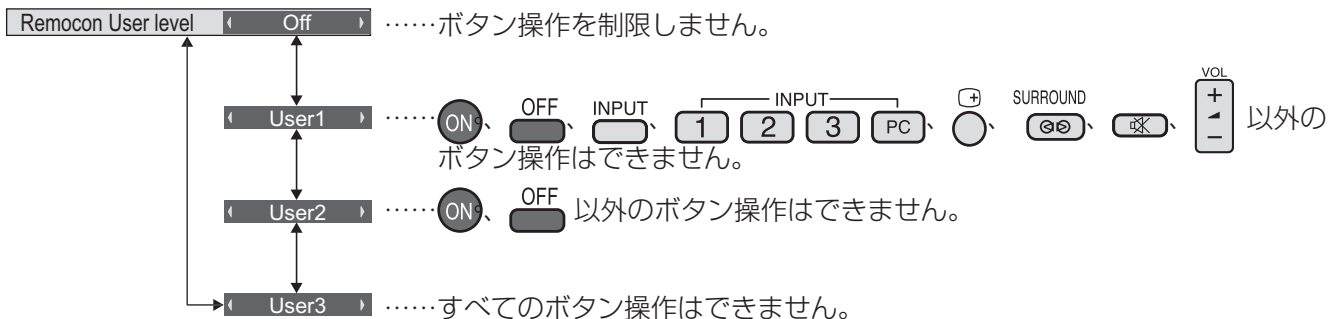


Button lockは、次の手順で本体のボタンを操作して設定できます。

- Off : を4回押す → を4回押す → を4回押す → を押す
- MENU & ENTER : を4回押す → を4回押す → を4回押す → を押す
- On : を4回押す → を4回押す → を4回押す → を押す

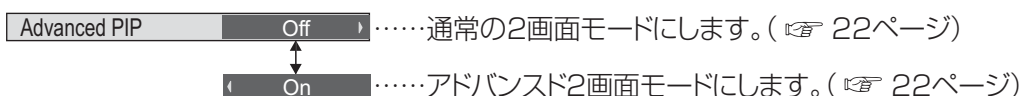
Remocon User level (リモコン操作制限)

リモコンのボタン操作を制限します。



Advanced PIP (アドバンスド2画面モード設定)

映像と文字情報画面などを表示可能にするアドバンスド2画面の設定をします。

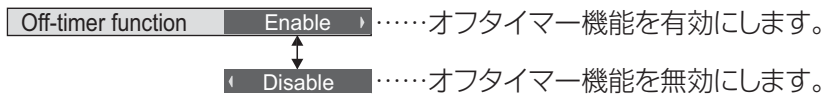


必要
な
と
き

オプション (Options) メニュー

Off-timer function (オフタイマー操作)

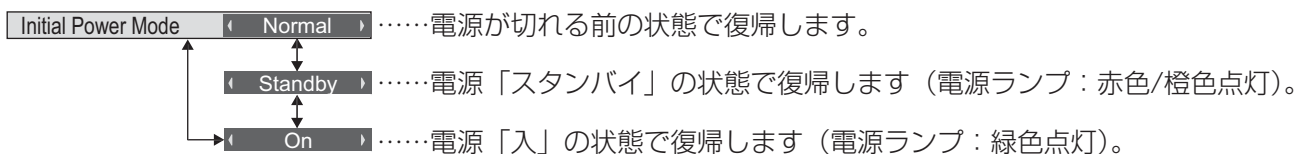
オフタイマー操作を有効/無効の設定をします。



お知らせ ● オフタイマー設定時は「Disable」にするとオフタイマーが解除されます。

Initial Power Mode (復帰電源モード)

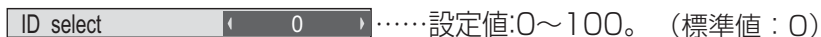
電源プラグの抜き差し時や、停電などで電源が瞬断した後、再度電源が復帰したときの本体の電源状態を設定します。



お知らせ ● 本機を複数台設置されている場合は、電源が復帰したときの負担を軽減するために「Standby」に設定されることをおすすめします。

ID select (ID番号選択)

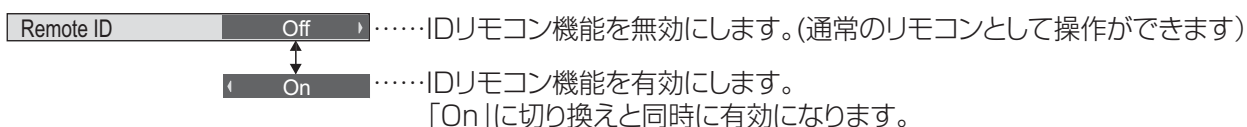
「Remote ID」「Serial ID」でディスプレイ本体 (パネル) の制御を行うときのID番号 (パネル番号) を設定します。



お知らせ ● IDリモコン機能を使い「0」に設定の場合は、リモコンのID番号と一致しなくても操作できます。

Remote ID (リモコンID)

IDリモコン機能を有効/無効の設定をします。



お知らせ ● IDリモコン機能を使うときは、リモコンのID番号とディスプレイ本体のID番号の設定が必要です。リモコンのID番号の設定は (38ページ)、ディスプレイ本体のID番号は上記 (ID Select) をご覧ください。

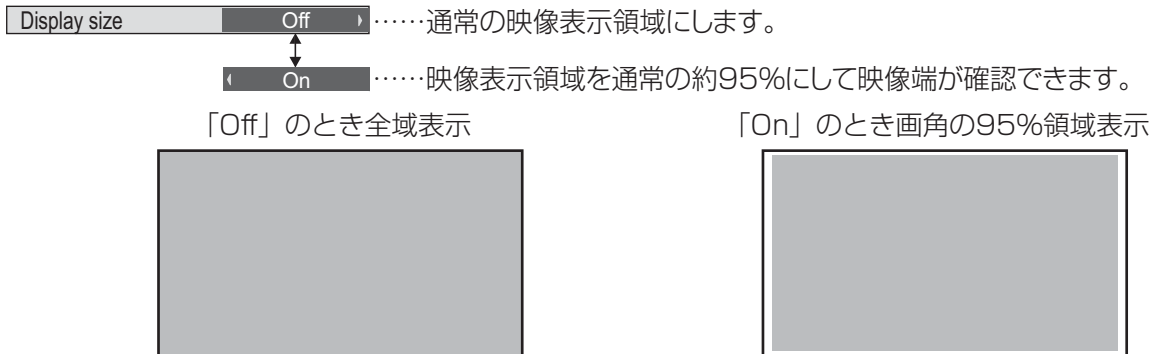
Serial ID (シリアルID)

シリアル端子に接続したパソコンからの外部制御をディスプレイのID番号 (パネルID) により制御する設定をします。



Display size (画面表示領域設定)

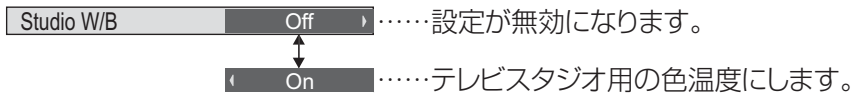
画面の映像表示領域の設定をします。



- 設定が有効になる信号は以下の通りです。
NTSC、PAL、SECAM、M.NTSC、PAL60、PAL-M、PAL-N (デュアルビデオ端子 (BNC) ボード (TY-FB9BD))
525i、525p、625i、625p、750/60p、750/50p、1125/60i、1125/50i、1125/24sF、1125/25p、1125/24p、1125/30p、1250/50i (コンポーネント (色差) ビデオ、RGB、DVI、SDI、HDMI)
(DVI、SDI、HDMIの対応信号は各ボードの説明書を参照ください。)
- 2画面、デジタルズーム、マルチ画面はこの設定は有効になりません。
- 「On」 に設定して画面表示中は画面位置/サイズ (POS./SIZE) の設定はできません。

Studio W/B (スタジオW/B)

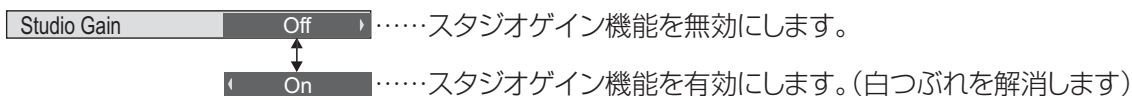
スタジオW/Bの設定をします。



- お知らせ** ● 「画質の調整」の「色温度」が「低」のときに有効になります。

Studio Gain (スタジオゲイン)

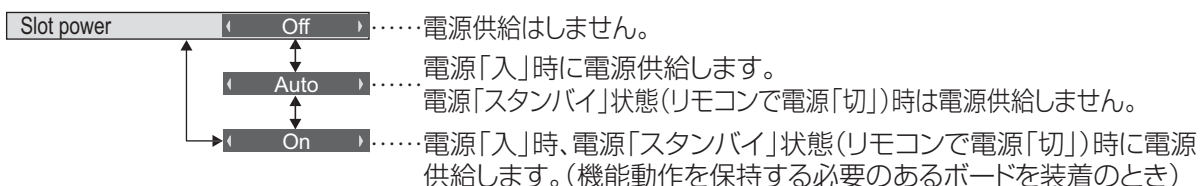
画像の明るい部分が白くつぶれて見える場合 (白つぶれ) に、コントラストを高めて見やすい映像にします。



- 設定が有効になる信号は以下の通りです。
コンポーネント (色差) ビデオ、RGB (アナログ)、SDI、HDMI

Slot power (スロット電源)

スロット電源への電源供給の設定を行います。(「On」または装着ボードにより、スロットに電源供給される時…電源「スタンバイ」時は電源ランプ橙色点灯)



- お知らせ** ● 装着されるボードによっては設定に関わらず電源「入」時と「スタンバイ」状態 (リモコンで電源「切」) 時に電源供給されます。

オプション (Options) メニュー

V.Installation (縦置き設置)

縦置き設置時のファンの制御を行います。

V.Installation (Off) ……横置き用の設定になります。
↑↓
(On) ……縦置き用の設定になります。

TH-37PH10K/S：縦置き設置での使用はできません。

お願い ● 縦置き設置時は、電源ボタンを上側にして設置してください。

お知らせ ● 電源「入」のときに制御が働きます。

Rotate (映像回転)

映像回転表示機能の設定をします。

Rotate (Off) ……映像を回転しない。
↑↓
(On) ……映像を180度回転します。

Serial slot select (シリアル通信スロット選択)

シリアル通信を行うファンクションボードにおいて挿入スロット位置を変更したいときに設定します。

Serial Slot Select (Slot1) ……Slot1を選択
↑↓
(Slot2) ……Slot2を選択
↑↓
(Slot3) ……Slot3を選択(TH-37PH10K/S は、Slot3を選択できません。)

2スロット幅のファンクションボードの場合は以下のように設定してください。

SLOT1+SLOT2へ装着の場合…Slot1

SLOT2+SLOT3へ装着の場合…Slot2

お知らせ ● 設定変更後、すぐに切り換わります。
● 間違った設定を行うと、ファンクションボードのシリアル通信が正常に動作しません。

ボタン操作制限、リモコン操作制限、リモコンIDの設定を標準値に戻すには

「Button lock」「Remocon User level」「Remote ID」の設定を行ない、リモコンと本体底面のボタンで本機の操作ができなくなったときに、設定を「Off」に戻し操作ができるようにします。

本体底面のボタン  とリモコン  を同時に5秒以上押す

→▼ VOL.



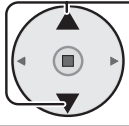


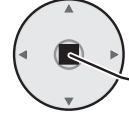




「SHIPPING」メニューを表示した後、表示が消えロックが解除されます。

SHIPPING (YES)

● 「Button lock」「Remocon User level」「Remote ID」の設定が「Off」に戻ります。

工場出荷時の設定に戻すには

「画質の調整」「音声の調整」「初期設定」「画面位置/サイズ」「テクニカル」「オプション」メニューの設定、調整値を以下の操作で工場出荷時の状態に戻します。

リモコン操作		本体操作	
1	 を押して、メニュー画面を表示する。 [初期設定 (SET UP)]	 を数回押す	
2	 を押して、「表示言語切換」を選択する。	 または  を押す。	
3	 を 5 秒以上押して 「SHIPPING」画面を表示する。	 を 5 秒以上押す。	
4	 ① 押して、「YES」を選択する。 ② 押す。	 ① 押す。  ② 押す。	

お願い ● 手順4の操作後は10秒以上、他の操作をしないでください。その後、一度、電源を「切」にしてください。

お知らせ ● 「SHIPPING」画面のときに、 を押すと「初期設定」画面に戻ります。(リモコン操作のとき)

Weekly Command Timer のコマンド

No.	コマンド	制御内容	No.	コマンド	制御内容
1	AAC:MENCLR	音声メニュー クリア	33	DWA:PIN2	2画面時の副画面位置 左上
2	AAC:MENDYN	音声メニュー ダイナミック	34	DWA:PIN3	2画面時の副画面位置 右上
3	AAC:MENSTD	音声メニュー スタンダード	35	DWA:PIP	2画面設定 ピクチャーインピクチャー
4	AAC:SURMON	サラウンド ON	36	DWA:POP	2画面設定 ピクチャーアウトピクチャー
5	AAC:SUROFF	サラウンド OFF	37	DWA:SWP	2画面時の主/副画面入れ換え
6	AMT:0	音声ミュート OFF	38	DWA:TWN	2画面設定 サイドバイサイド
7	AMT:1	音声ミュート ON	39	IMS:PC1	入力切換 (2画面時は主画面) PC1選択
8	ASO:M	2画面時音声出力 主画面	40	IMS:SL1	入力切換 (2画面時は主画面) SLOT1選択
9	ASO:S	2画面時音声出力 副画面	41	IMS:SL1A	入力切換 (2画面時は主画面) SLOT1A選択
10	AVL:00	音量 00	42	IMS:SL1B	入力切換 (2画面時は主画面) SLOT1B選択
11	AVL:10	音量 10	43	IMS:SL2	入力切換 (2画面時は主画面) SLOT2選択
12	AVL:20	音量 20	44	IMS:SL2A	入力切換 (2画面時は主画面) SLOT2A選択
13	AVL:30	音量 30	45	IMS:SL2B	入力切換 (2画面時は主画面) SLOT2B選択
14	AVL:40	音量 40	46	IMS:SL3*1	入力切換 (2画面時は主画面) SLOT3選択
15	AVL:50	音量 50	47	ISS:PC1	副画面入力切換 PC1選択
16	AVL:60	音量 60	48	ISS:SL1	副画面入力切換 SLOT1選択
17	DAM:FULL	画面モード フル	49	ISS:SL1A	副画面入力切換 SLOT1A選択
18	DAM:JUST	画面モード ジャスト	50	ISS:SL1B	副画面入力切換 SLOT1B選択
19	DAM:NORM	画面モード ノーマル	51	ISS:SL2	副画面入力切換 SLOT2選択
20	DAM:SELF	画面モード セルフワイド	52	ISS:SL2A	副画面入力切換 SLOT2A選択
21	DAM:ZOOM	画面モード ズーム	53	ISS:SL2B	副画面入力切換 SLOT2B選択
22	DWA:OFF	2画面設定 OFF	54	ISS:SL3*1	副画面入力切換 SLOT3選択
23	DWA:OVL1	アドバンスド2画面指定 1 (☞ 22ページ)	55	OSP:SCRO	スクリーンセイバー-白色バー OFF
24	DWA:OVL2	アドバンスド2画面指定 2 (☞ 22ページ)	56	OSP:SCR1	スクリーンセイバー-白色バー ON
25	DWA:OVL3	アドバンスド2画面指定 3 (☞ 22ページ)	57	POF	電源「切」
26	DWA:OVL4	アドバンスド2画面指定 4 (☞ 22ページ)	58	PON	電源「入」
27	DWA:OVL5	アドバンスド2画面指定 5 (☞ 22ページ)	59	SSC:FNC0	スクリーンセイバー機能選択 白色バー
28	DWA:OVL6	アドバンスド2画面指定 6 (☞ 22ページ)	60	SSC:FNC1	スクリーンセイバー機能選択 色反転
29	DWA:OVL0F	アドバンスド2画面機能 OFF(通常の2画面モード)	61	SSC:MOD0	スクリーンセイバー動作選択 OFF
30	DWA:OVL0N	アドバンスド2画面機能 ON	62	SSC:MOD3	スクリーンセイバー動作選択 ON
31	DWA:PIN0	2画面時の副画面位置 右下	63	VMT:0*2	映像ミュート OFF
32	DWA:PIN1	2画面時の副画面位置 左下	64	VMT:1*2	映像ミュート ON

※ 1 TH-37PH10K/S は、SLOT3を装備していませんので、このコマンドは無効になります。

※ 2 リモコン操作による電源の入/切では、映像ミュート状態は解除できません。ディスプレイ本体のボタンによる電源の入/切またはコマンドVMT:0で解除されます。

必
要
な
と
き

表示可能な入力信号

ビデオ (AV) 入力

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	NTSC	15.73	59.94
2	PAL	15.63	50.00
3	PAL60	15.73	59.94
4	SECAM	15.63	50.00
5	M・NTSC	15.73	59.94

PC IN入力

(* : 表示可能な入力信号)

	信号名	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック周波数 (MHz)	PC IN	
					コンポーネント	RGB
1	525 (480) / 60i	15.73	59.94	13.5	*	*
2	525 (480) / 60p	31.47	59.94	27.0	*	* ※1
3	625 (575) / 50i	15.63	50.00	13.5	*	*
4	625 (575) / 50p	31.25	50.00	27.0	*	*
5	750 (720) / 60p	45.00	60.00	74.25	*	*
6	750 (720) / 50p	37.50	50.00	74.25	*	*
7	1,125 (1,080) / 60i	33.75	60.00	74.25	*	*
8	1,125 (1,080) / 50i	28.13	50.00	74.25	*	*
9	1,125 (1,080) / 24sF	27.00	47.92	74.25	*	*
10	1,125 (1,080) / 30p	33.75	30.00	74.25	*	*
11	1,125 (1,080) / 25p	28.13	25.00	74.25	*	*
12	1,125 (1,080) / 24p	27.00	24.00	74.25	*	*
13	1,250 (1,080) / 50i	31.25	50.00	74.25	*	*
14	640 × 400 @70 Hz	31.46	70.07	25.17		*
15	640 × 480 @60 Hz	31.47	59.94	25.18		* ※2
16	640 × 480 @72 Hz	37.86	72.81	31.5		*
17	640 × 480 @75 Hz	37.50	75.00	31.5		*
18	640 × 480 @85 Hz	43.27	85.01	36.0		*
19	852 × 480 @60 Hz	31.47	59.94	33.54		* ※2
20	800 × 600 @56 Hz	35.16	56.25	36.0		*
21	800 × 600 @60 Hz	37.88	60.32	40.0		*
22	800 × 600 @72 Hz	48.08	72.19	50.0		*
23	800 × 600 @75 Hz	46.88	75.00	49.5		*
24	800 × 600 @85 Hz	53.67	85.06	56.25		*
25	1,024 × 768 @60 Hz	48.36	60.00	65.0		*
26	1,024 × 768 @70 Hz	56.48	70.07	75.0		*
27	1,024 × 768 @75 Hz	60.02	75.03	78.75		*
28	1,024 × 768 @85 Hz	68.68	85.00	94.5		*
29	1,152 × 864 @75 Hz	67.50	75.00	108.0		*
30	1,280 × 960 @60 Hz	60.00	60.00	108.0		*
31	1,280 × 960 @85 Hz	85.94	85.00	148.5		*
32	1,280 × 1,024 @60 Hz	63.98	60.02	108.0		*
33	1,280 × 1,024 @75 Hz	79.98	75.03	135.0		*
34	1,280 × 1,024 @85 Hz	91.15	85.02	157.5		*
35	1,600 × 1,200 @60 Hz	75.00	60.00	162.0		*
36	1,600 × 1,200 @65 Hz	81.25	65.00	175.5		*
37	1,066 × 600 @60 Hz	37.64	59.94	53.0		*
38	1,366 × 768 @60 Hz	48.36	60.00	86.71		*
39	Macintosh13" (640 × 480)	35.00	66.67	30.24		*
40	Macintosh16" (832 × 624)	49.72	74.54	57.28		*
41	Macintosh21" (1,152 × 870)	68.68	75.06	100.0		*

※1 PC INに525p信号を入力し、RGBフォーマット選択した場合、VGA 60 Hzとして認識します。

※2 PC IN以外の入力端子にVGA 60 Hzフォーマットの信号が入力された場合、525pとして認識します。

修理を依頼される前に...もう一度次の点をお調べください。

こんなとき	ここをお調べください	参 照 ペー ジ
画面に光らない点がある	● プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります、これは故障ではありません。	—
電源が入らない	● コンセントまたは本機から電源プラグが外れていませんか。	10・16
リモコンで操作できない	● 電池が消耗していませんか。電池は正しく入っていますか。 ● リモコン受信部に外光や蛍光灯の強い光があたっていませんか。 ● 本機専用のリモコンを使用していますか。(他のリモコンでは動作しません) ● オプションメニューの「Remocon User level」設定を「Off」以外にしていますか。 ● 「Remote ID」設定を「On」にしていますか。また、リモコンの操作モード切り換えスイッチを「ID」側にしていますか。(「Remote ID」設定を「On」にしている場合はリモコンの操作モード切り換えスイッチを「ID」側にしてID番号を設定する必要があります)	9 — — 43 38・44
本機から時々、「ピシッ」と音がする	● 画面や音声に異常がない場合、室温の変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他には影響ありません。	—
映像が出るまでに時間がかかる	● 本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたとき、入力を切り換えたときおよび2画面の主画面と副画面の映像を入れ換えたときに映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	—
画面にはん点が出る	● 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波を受けていませんか。	—
色あいが悪い、色が薄い	● 色の濃さ、色あいの調整がずれていませんか。(映像の調整値をご確認ください。)	28
色模様がでたり色が消える	● 他のテレビから影響(妨害電波)を受けていませんか。本機の設置場所を変えると良化することもあります。	—
ズームにしたとき画面の上または下が欠ける	● 映像の画面位置調整をずらしたままになっていませんか。画面位置の調整をしてください。	26
ズームにしたとき画面の上下に映像の出ない部分ができる	● 16:9より横長の映像ソフト(シネマサイズのソフトなど)のときは、画面の上下に映像のない部分ができます。	20・21
映像の輪郭がチラチラする	● パネルの駆動方式による特性上、動きのある映像部分で輪郭がチラチラするように見えることがありますが、故障ではありません。	—
内部から音がする	● 電源を入れると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合があります。故障ではありませんので、ご了承ください。	—
色が極端に悪い	● コンポーネント入力切換の「色差ビデオ」、「RGB」は正しく選択されていますか。	32
4:3 映像の両端部分の明るさが変わる	● 「サイドパネル設定」を「高」または「中」にして見ていると、番組内容によっては両端部分の明るさが変化する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	35
動きの少ない明るい映像のときに画面が少し暗くなる	● 写真やパソコンの静止画像など動きの少ない明るい映像を長い間表示すると画面がやや暗くなります。これは、画面の焼き付きや寿命の劣化を軽減するためで、故障ではありません。	17・35
[TH-58PH10KR、TH-50PH10KR/SR、TH-42PH10KR/SR] ディスプレイ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	● 本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	—
本体底面のボタンで操作できない	● オプションメニューの「Button lock」設定を「Off」以外にしていますか。	43

必
要
な
と
き

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は……
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

修理を依頼される時

49 ページ「修理を依頼される前に」の表や、組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。

下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(ただしプラズマディスプレイパネルの焼き付きは除く)

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このプラズマディスプレイの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただきます。これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

また、お客様に折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。

なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。

2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。

3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

修理を依頼される時ご連絡いただきたい内容

ご 氏 名	
ご 住 所	付近の見取り図、目印など。
電 話 番 号	呼び出しでもけっこうです。
製品名・品番 お買い上げ日	お手もとの保証書をご覧ください。
故障または異常の内容	詳しくお願いします。
訪問ご希望日	

仕様

本 体	品番	TH-58PH10KR (58V型)*	TH-50PH10KR / TH-50PH10SR (50V型)*	
	種類	ハイビジョンプラズマディスプレイ		
	使用電源	AC100V ±10% 50Hz / 60Hz		
	消費電力	630W	485W	
		本体電源「切」時 約0.1W リモコンで電源「切」時 約0.4W (待機電力低減設定「オン」) 約0.6W (待機電力低減設定「オフ」)	本体電源「切」時 約0.1W リモコンで電源「切」時 約0.4W (待機電力低減設定「オン」) 約0.6W (待機電力低減設定「オフ」)	
	音声実用最大出力	16W (8W + 8W) JEITA [専用スピーカーを使用]		
	プラズマ ディスプレイパネル	駆動方式 AC型		
		58V型* (アスペクト比16:9)	50V型* (アスペクト比16:9)	
	画面寸法	幅128.7cm 高さ72.3cm 対角147.6cm	幅110.6cm 高さ62.2cm 対角126.9cm	
	画素数	1,049,088画素 (水平1,366×垂直768) [ドット数4,098×768]	1,049,088画素 (水平1,366×垂直768) [ドット数4,098×768]	
	動作使用条件	温度: 0℃ ~ 40℃ 湿度: 20% ~ 80%		
	ビデオ入力 (AV IN)	映像 (BNC) 1.0V [p-p] (75Ω) S2映像 (ミニDIN 4ピン) Y: 1.0V [p-p] (75Ω)、C: 0.286V [p-p] (75Ω) 音声 左・右 (RCAピンジャック×4) 0.5V [rms]		
	パソコン入力 (PC IN)	XGA対応: マルチスキャン方式 (DDC2B対応) * 対応周波数: 水平15kHz ~ 110kHz 垂直48Hz ~ 120Hz (但し表示ドット数が水平あるいは、垂直画素数を超える信号は簡易表示) Y/G : 1.0V [p-p] (75Ω) 同期信号を含む B/P _B /C _B : 0.7V [p-p] (75Ω) R/P _R /C _R : 0.7V [p-p] (75Ω) HD/VD : 1.0 ~ 5.0V [p-p] (ハイインピーダンス) (ミニD-sub15ピン) AUDIO (M3ジャック) 左・右 0.5V [rms]		
	シリアル (SERIAL)	外部制御用端子 (D-sub 9ピン)、RS-232C 準拠		
外部スピーカー端子	6Ω、16W [8W + 8W] (10% THD)			
外形寸法	幅139.9cm 高さ84.3cm 奥行9.9cm	幅121.0cm 高さ72.4cm 奥行9.5cm		
質量	約54.0kg	約36.0kg		
キャビネット材質	前面: 樹脂、バックカバー: 金属			

リ モ コ ン	品番	EUR7636070R
	使用電源	DC 3V (単3形乾電池2コ)
	操作距離	約7m以内 (プラズマディスプレイ正面距離)
	使用範囲	受信部左右: 30° 以内、受信部上下: 20° 以内
	質量	約130g (乾電池含む)

※ ディ스플레이のV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

● 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本機を使用できるのは、日本国内のみで外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

必
要
な
と
き

仕様

本	品番	TH-42PH10KR / TH-42PH10SR (42V型)*	TH-37PH10K / TH-37PH10S (37V型)*	
	種類	ハイビジョンプラズマディスプレイ		
	使用電源	AC100V ±10% 50Hz / 60Hz		
	消費電力	365W	325W	
		本体電源「切」時 約0.2W リモコンで電源「切」時 約0.5W (待機電力低減設定「オン」) 約0.7W (待機電力低減設定「オフ」)	本体電源「切」時 約0.2W リモコンで電源「切」時 約0.5W (待機電力低減設定「オン」) 約0.7W (待機電力低減設定「オフ」)	
	音声実用最大出力	16W (8W + 8W) JEITA [専用スピーカーを使用]		
	プラズマディスプレイパネル	駆動方式 AC型		
		42V型* (アスペクト比16:9)	37V型* (アスペクト比16:9)	
	画面寸法	幅92.0cm 高さ51.8cm 対角105.6cm	幅81.9cm 高さ45.7cm 対角93.8cm	
	画素数	786,432画素 (水平1,024×垂直768) [ドット数3,072×768]	737,280画素 (水平1,024×垂直720) [ドット数3,072×720]	
動作使用条件	温度: 0℃ ~ 40℃ 湿度: 20% ~ 80%			
体	ビデオ入力 (AV IN)	映像 (BNC) 1.0V [p-p] (75Ω) S2映像 (ミニDIN 4ピン) Y: 1.0V [p-p] (75Ω)、C: 0.286V [p-p] (75Ω) 音声左・右 (RCAピンジャック×4) 0.5V [rms]		
	パソコン入力 (PC IN)	XGA対応: マルチスキャン方式 (DDC2B対応) * 対応周波数: 水平15kHz ~ 110kHz 垂直48Hz ~ 120Hz (但し表示ドット数が水平あるいは、垂直画素数を超える信号は簡易表示) Y/G : 1.0V [p-p] (75Ω) 同期信号を含む B/P _B /C _B : 0.7V [p-p] (75Ω) R/P _R /C _R : 0.7V [p-p] (75Ω) HD/VD : 1.0 ~ 5.0V [p-p] (ハイインピーダンス) (ミニD-sub15ピン) AUDIO (M3ジャック) 左・右 0.5V [rms]		
	シリアル (SERIAL)	外部制御用端子 (D-sub 9ピン)、RS-232C 準拠		
	外部スピーカー端子	6Ω、16W [8W + 8W] (10% THD)		
	外形寸法	幅102.0cm 高さ61.0cm 奥行8.9cm	幅92.0cm 高さ55.0cm 奥行8.9cm	
	質量	約26.0kg	約22.0kg	
	キャビネット材質	前面: 樹脂、バックカバー: 金属		

リモコン	品番	EUR7636070R		
	使用電源	DC 3V (単3形乾電池2コ)		
	操作距離	約7m以内 (プラズマディスプレイ正面距離)		
	使用範囲	受信部左右: 30° 以内、受信部上下: 20° 以内		
	質量	約130g (乾電池含む)		

* ディスプレイのV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

● 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

本機を使用できるのは、日本国内のみで外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

便利メモ おぼえのため記入 されると便利です。	お買い上げ日	年 月 日	品番
	販売店名	お客様ご相談窓口	
		☎() -	☎() -

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 ☎(06) 6905-5574